

# 協議資料

湖南省地域公共交通會議

## ○目次

- 1 湖南省地域公共交通計画の策定について P.1～9

湖南省地域公共交通計画の策定について

前回の会議において、湖南省地域公共交通計画(素案)の承認をいただき、パブリックコメントを実施いたしました。

パブリックコメントの意見の反映や滋賀運輸支局様との協議等を踏まえて、策定する計画に修正や加筆等を行いましたので、報告いたします。

○修正及び加筆等

該当頁	修正前	修正後
P.3～4 全般	R5年度バス路線及び路線図	R6年度バス路線及び路線図
P.5 最下段 JR 草津線便数	R5年4月時点	R6年3月16日改正時点
P.8 上段 運行状況	湖南野洲線 経由 南桜東 便数 平日 28 土休日 20 経由 土深町 便数 平日 10 土休日 6 草津伊勢落線 土休日全便数 終点石部駅4 伊勢落6、4	湖南野洲線 経由 南桜東 便数 平日 27 土休日 19 経由 土深町 便数 平日 9 土休日 5 草津伊勢落線 土休日全便数 終点石部駅0 伊勢落0
P.10 中段～下 段 路線概要	令和5年度運行路線概要 (P.10～11 まで記載)	令和6年度運行路線概要 (P.10 のみに整理、以下1ページ 繰り上げる)
P.11～12 最下 段 P.16 中段	加筆のため記載なし	加筆:あいのりこなんの注釈を追加
P.24 上段 道路混雑状況	平成 27 年時点	令和3年時点(最新)
P.25 全般	令和3年観光客数	令和4年観光客数(最新)
P.51 全般	加筆のため記載なし	加筆:2.3.5 市内の交通事業者の 意見を追加 (以下1ページ繰り下げる)
P.73 下段	ページレイアウト	ページレイアウト (以下1ページ繰り下げる)
P.78 全般	ネットワーク図:商業施設⇔住宅団 地	ネットワーク図:商業施設⇔三雲駅 周辺拠点
P.81 全般 目標値	路線バスの収支率、路線バスへの 行政負担額	削除 (※詳細は後述)

P.84 下段 取組イメージ	バス路線網の再編と改善に加筆  国庫補助を活用した「幹線」路線 の維持確保 ※対象路線 滋賀バス湖南野洲線	加筆: バリアフリーや環境等に配慮 したバス・タクシー車両への更新 (パブリックコメントの意見に伴う修 正) 滋賀バス湖南野洲線の削除 (※詳細は後述)
P.85 全般	令和5年 11 月時点	令和6年4月時点 (※詳細は後述)
P.91 上段	加筆のため記載なし	加筆: バリアフリーにかかる事項は 関係団体間で意見交換を行うなど (地域公共交通会議の協議に伴う 修正)
P.92～95 全般	加筆のため記載なし	加筆: 参考資料 P.92 協議の過程 P.93 交通会議委員名簿 P.94～95 交通会議規約

※P.81、84、85の詳細については、湖南野洲線で国庫補助金の地域間幹線系統補助の活用を検討していましたが、滋賀バス(株)様と協議を重ねました結果、活用は見送ることとなりましたので、地域間幹線系統補助に係る記載を削除いたしました。

意見提出者 6名

※いただいたご意見等については、趣旨を損なわない範囲で要約しております。

番号	ページ (意見照会時)	交通計画（案） の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
1	1 ページ	全般	①本計画策定を歓迎する。	①本計画に位置付けた理念の達成にむけ、計画を推進していきます。	無	
	53、72ページ	3 地域公共交通に 求められる方向性 3.2 地域公共交通 に求められる方向 性 4 地域公共交通の 課題 4.1 現況等のまと め	②今後の方向性として「小型乗合自動車の導入」が書かれている。今回の「あいのりこなん」実験中止との整合性に疑問を持つ。	②当該箇所は、「湖南省都市計画マスタープラン」等で位置付けられた地域公共交通施策を整理したものです。この計画に基づき「あいのりこなん」として2年間の実証運行を実施し、令和6年度よりバス形態による維持を図ることとしています。	無	
	83ページ	6 目標を達成する ための施策メ ニュー I-1 JR草津線の 利便性確保や駅周 辺環境の向上	③公共交通はまちづくりの基本をなす。駅中心の交通ネットワーク構築を掲げる以上、JR三雲駅南口にある市所有地活用が必要である。集客力のある必要な公共施設の設置が一番良い。周辺の高齢者や子育て世帯のため、「県民花の森・天保義民の丘」を含む散策や小スポーツのできる公園広場も良いのではないかと。	③「公有地の活用」は、一部の土地において、民間企業の土地活用が行われており、その活用形態に合わせたインフラ整備を行っております。また、公有地につきまして、現況の土地の形や道路形態に合わせて測量および分筆登記を完了しており、土地利用を図る際に速やかに事業展開できるように準備をしております。引き続き、事業者等へのヒアリングを通して、都市機能誘導区域の向上に繋がる宿泊施設や商業施設の立地を推進していきます。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
1	84ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-1 バス、タクシー路線網の再構築	④利用者の利便性を主体にした再編を希望する。 高齢者や妊婦等が対象のあいのりタクシー(予約不要 定時運行)とコミバスとの併用運行や、時間によるタクシーのみ運行検討を願う。 また、コミバスは乗りやすい車両への改善・小型化等を検討願う。	④本計画84ページのとおり、各地域と最寄りのJR草津線駅をつなぐことを基本コンセプトとして、利便性を確保しつつ運行の効率化を図る路線の再構築を検討していきます。 バス車両においては、バリアフリー等の観点からも重要ですので、施策II-1へ「バス・タクシー車両の更新」として位置づけました。	有	
			⑤「三雲駅・東庁舎ルート」の新設は賛成するが、高齢者のスポーツ活動のため、親水公園のバス停を設置してもらいたい。	⑤野洲川親水公園の間近に「保健センター」停留所がありますので、ご利用ください。	無	
			⑥あいのりこなん「北町集会所」「甲陽台草の根ハウス」停留所は法律上の問題でコミュニティバス停留所が設置されない。法改正を含めて対応を望む。	⑥運行の安全・安定性確保のため、ご意見の2か所には停留所の設置ができません。近隣の駅・停留所、乗用タクシーをご利用ください。	無	
			⑦「地域公共交通会議」の役割は、今後さらに比重が重くなる。会議の下に公共交通利用者や地域住民の公募による「地域公共交通利用者・住民懇談会」の設置を提案する。この懇談会により生の現状把握や要望が行政により早く届くことが可能になる。	⑦利用者等のご意見は、地域公共交通改善に重要であると認識しています。湖南省地域公共交通会議には、「市民又は利用者代表」の立場からも委員に参画いただいています。なお、令和4、5年度には、地域公共交通利用者に対する調査を実施しています。今後必要に応じて別途調査等を実施していきます。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
1	86ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-2 持続可能で利用しやすい運賃体系への再構築による外出促進	⑧「あいのりこなん」は高齢者や交通弱者にとって利便性が高かった。経費における利用者負担や行政負担、事業者の労働環境をめぐる問題や負担のバランスを考えた公平な制度設計を期待する。	⑧本計画86ページのとおり、運行の継続を実現するため、運賃体系の再構築を検討していきます。	無	
	19、88ページ	2 湖南省の地域公共交通を取り巻く状況 2.1.7 その他の交通 6 目標を達成するための施策メニュー III-2 他分野の移動施策との連携	⑩「ささえあい送迎交通」は、運行中の地域の総括・課題を真に検討された上で、現実的実現可能性のある提案なのか疑問があるため、推進するならば、市の考える具体的な制度設計を提案願う。	⑩「湖南省ささえあい活動支援車両貸渡」は、福祉施策として現行制度により維持を予定しています。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
2	86ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-2 持続可能で利用しやすい運賃体系への再構築による外出促進	①高齢者の車維持は、自動運転にならない限り無理である。いきなり無料タクシーとせずともせめて病院に行くタクシー代を半分負担していただきたい。老いても歩いて動けるよう頑張っていきたい。	①計画86ページのとおり、運行の継続を実現するため、運賃体系の再構築を検討していきます。なお、高齢者に向けては、コミュニティバス運賃が無料となる「無料乗車券制度」を実施していますので、ご活用ください。	無	
	89ページ	6 目標を達成するための施策メニュー IV-1 地域公共交通の利用促進や担い手確保	②運転手問題は国の問題であり、この先色々と検討してもらいたい。	②本計画89ページのとおり、担い手確保について取り組んでいきます。	無	
3	84ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-1 バス、タクシー路線網の再構築	①バスダイヤが7~8時頃では、私達の生活に少し早い。病院・スーパーが開いていない。	①②本計画84ページのとおり、各地域と最寄りのJR草津線駅をつなぐことを基本コンセプトとして、利便性を確保しつつ運行の効率化を図る路線の再構築を検討していきます。	無	
			②柑子袋地区から石部駅まで行くバスを作って欲しい。銀行、郵便局、買物、病院も石部主体である。石部駅から滋賀バスに乗りかえ済生会病院に行く人が多い。			
	86ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-2 持続可能で利用しやすい運賃体系への再構築による外出促進	③「柑子袋まちづくりセンター」に停留所がない。	③柑子袋まちづくりセンター近くに「仲町」停留所がありますので、ご利用ください。	無	
			④私達はバス、タクシー等を市に全額負担してもらいたいとは思っていない。	④本計画86ページのとおり、運行の継続を実現するため、運賃体系の再構築を検討していきます。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
4	53、72ページ	3 地域公共交通に 求められる方向性 3.2 地域公共交通 に求められる方向 性 4 地域公共交通の 課題 4.1 現況等のまと め	①「交通体系の整備方針 予約制小型乗合 自動車を導入し、利用者の利便性の向上や 移動支援の充実を促進」に期待する。	①当該箇所は、「湖南省都市計画マス タープラン」等で位置付けられた地域 公共交通施策を整理したものです。こ の計画に基づき「あいのりこなん」と して2年間の実証運行を実施し、令和 6年度よりバス形態による維持を図る こととしています。	無	
	55、57ページ	3 地域公共交通に 求められる方向性 3.3.1 上位計画 3.3.2 関連計画	②「公共交通の充実 住民の身近な移動手 段の確保と利用の促進」「交通体系の整備 方針 バスネットワーク整備推進 市民の 日常生活の利便性を高めるバスネットワー クの整備を推進」に期待する。	②当該箇所は、それぞれ「第二次湖南 市総合計画後期基本計画」「湖南省都 市計画マスタープラン」における記載 内容を整理しています。当該上位・関 連計画と適切に連携・整合を図りつ つ、本計画を推進していきます。	無	
	62ページ	4 地域公共交通に 求められる方向性 3.3.2 関連計画	③「公共交通を軸とした誰もが暮らしやす い都市づくり」「過度な自動車利用を抑え た脱炭素社会を実現させるため(中略)道 路ネットワークと公共交通政策とを連携 させる(後略)」は、力を入れて目指して ほしい。	③当該箇所は、「大津湖南都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の 方針」における記載内容を整理してい ます。当該上位・関連計画と適切に連 携・整合を図るとともに、当該計画が 対象とする大津湖南地域の他市町と連 携を図りつつ、本計画を推進してい きます。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
4	65ページ	5 地域公共交通に 求められる方向性 3.3.2 関連計画  6 目標を達成す るための施策メ ニュー Ⅱ-1 バス、タク シー路線網の再構 築	④「湖南省第四次地域福祉計画 3-4高齢者や障がい者が安心して買物や病院に行けるよう市民等の助け合いによる移動支援サービスや福祉有償事業の充実に努める」とある。まち協の支援等を期待されていると思うが、公共交通でどう買物・通院支援ができるか、体系をうちたてる必要がある。多くの高齢者が乗合タクシーのようにステップの低いのりやすいバスを希望している。公的に責任ある移動手段を考えて頂きたい(地域の支え合いも全くしないという立場ではない)。	④当該箇所は、「湖南省第四次地域福祉計画」における記載内容を整理しています。当該上位・関連計画と適切に連携・整合を図りつつ、本計画を推進していきます。  バス車両においては、バリアフリー等の観点からも重要ですので、施策Ⅱ-1へ「バス・タクシー車両の更新」として位置づけました。	有	
	84ページ	6 目標を達成す るための施策メ ニュー Ⅱ-1 バス、タク シー路線網の再構 築	⑤施策Ⅱ-1「駅に行きやすい！駅から動きやすいバス・タクシー路線網の再構築」は、駅を基点にしたJRとの連携に力を入れたものであり、身近な地域での買物や通院をするための移動手段が抜けている。車の免許を返納しても安心して買物や通院ができる公共交通があることは大きな安心感となるが、その観点が弱い。「あいのりこなん」がなくなる今、今後が不安。	⑤本計画84ページのとおり、バス利用者の多くが駅で乗降しているため、各地域と最寄りのJR草津線駅をつなぐことを基本コンセプトとしています。なお、駅等での乗り継ぎにより、商業・医療施設等へのアクセスを確保するネットワークとすることを想定しており、そのイメージを5.3「地域公共交通の将来ネットワーク」に示しています。	無	

番号	ページ (意見照会時)	交通計画(案) の該当箇所	いただいたご意見等	ご意見等に対する市の考え方	修正の有無	備考
5	84ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-1 バス、タクシー路線網の再構築	①コミュニティバス美松台ルートは「市役所東庁舎8時30分 美松苑8時37分」「美松苑17時45分以降 市役所東庁舎18時01分以降」としてほしい。このダイヤでないと、日勤帯で現状の雇用を維持するのが困難である。徒歩通勤は、季節や天候により危険が伴う。高校卒業者や障害者のフルタイム労働が可能な運行を願う。	①本計画84ページのとおり、各地域と最寄りのJR草津線駅をつなぐことを基本コンセプトとして、利便性を確保しつつ運行の効率化を図る路線の再構築を検討していきます。	無	
6	84、88ページ	6 目標を達成するための施策メニュー II-1 バス、タクシー路線網の再構築 III-2 他分野の移動施策との連携	①私は1年前に免許を返納し、これからバスをと思っていたが、今回の路線再編では、バス運行本数が少なくなった。運転士不足との事だが、そんなことはない。甲賀市はタクシー等が充実している。なぜ湖南市は高齢者に優しくないのか。 ②バスの運行本数が1日3回と少ない。美松台は、これからもっと高齢者ばかりになる。市長は、一度甲西駅から美松台停留所まで歩いてみてはどうか。先日は、平松草の根ハウスで話を聞いたが、今だに腹立たしい。今一度、考えていただきたい。	①②本計画84ページのとおり、各地域と最寄りのJR草津線駅をつなぐことを基本コンセプトとして、利便性を確保しつつ運行の効率化を図る路線の再構築を検討していきます。なお、バス、タクシーとも、運転手不足は深刻化しており、お金や車両があっても運行できない状態になりつつありますので、本計画88ページのとおり、福祉分野との連携を図っていきます。また、美松台ルートの運行本数については1日4便に増便しています。	無	